

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成30年6月15日)

- 1 鳥取県立夢みなとタワーの指定管理者募集要項(案)の概要について
【観光戦略課】・・・・・・・・・・1ページ
- 2 山陰海岸ジオパーク関連行事及びユネスコ世界ジオパーク再認定現地審査について
【観光戦略課】・・・・・・・・・・3ページ
- 3 伯耆国「大山開山1300年祭」記念式典の開催概要、その他関係イベント、その他の
トピックス等について
【西部総合事務所地域振興局】・・・・・・・・4ページ

観光交流局

鳥取県立夢みなとタワーの指定管理者募集要項（案）の概要について

平成30年6月15日
観 光 戦 略 課

平成31年度から鳥取県立夢みなとタワーの管理運営を行う指定管理者について、次のとおり募集することとしています。なお、募集要項は、鳥取県観光交流局指定管理候補者審査・指定管理施設運営評価委員会での審査を踏まえて決定します。

1 指定管理者が行う業務

(1) 指定管理者が行う業務の内容

- ア 施設設備の維持管理に関する業務
- イ 施設の利用許可、施設利用料の徴収等に関する業務
- ウ その他施設の管理運営に必要な業務

(2) 管理の基準（基本的事項）

- ア 開館時間、休館日、利用料金等は、あらかじめ知事の承認を得て決定する。
（※なお、利用料金は現行の金額を標準とする。）
- イ 施設の利用の許可・制限は、鳥取県立夢みなとタワーの設置及び管理に関する条例に基づいて行う。

(3) その他、管理上の条件等

- ア 県、境港市及び関係機関と連携を図りながら管理運営を行うこと。
- イ 業務全体を総合的に把握し、調整する総括責任者（館長）を1名配置すること。

2 利用料金等の取扱い

施設利用料や利用者へのサービス提供に伴う収入は、指定管理者の収入とする。

3 委託料

県は、指定期間中の管理運営に必要な経費として、総額622,895千円（消費税及び地方消費税を含む。）を上限に委託料を支払う。

4 指定期間

平成31年4月1日～平成36年3月31日（5年間）

5 応募資格

鳥取県内に事務所を置き、又は置こうとする法人等であること。

6 スケジュール

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| (1) 募集の開始 | 平成30年7月下旬 |
| (2) 募集の締切 | 平成30年9月上旬 |
| (3) 審査委員会（候補者の選定） | 平成30年10月上旬 |
| (4) 審査結果の通知・公表 | 平成30年10月中旬 |
| (5) 指定管理者の指定 | 平成30年12月中旬（議会の議決を経て行う。） |

7 選定方法等

(1) 選定方法

学識経験者等で構成する審査委員会を開催し、面接審査等により指定管理候補者を選定する。

(2) 審査委員会委員

学識経験者、税理士、施設に関する有識者、観光交流局長〔計5名〕

(3) 選定基準

選定基準	審査項目
施設の平等な利用を確保するのに十分なものであること。 (指定手続条例第5条第1号)	○管理の基本的な考え方の適合性 (施設設置目的の理解、管理運営の方針等)
施設の効用を最大限に発揮させるものであること。 (指定手続条例第5条第2号)	○施設の設置目的に沿ったサービス・事業の内容 (サービス向上策、事業の企画、利用促進策等) ○管理の基準 開館時間、休館日、利用料金等の設定、 個人情報保護、情報の公開 ○施設設備の維持及び衛生管理の水準 ○事故・事件の防止措置、緊急時の対応 ○利用者等の要望の把握
管理に係る経費の効率化が図られるものであること。 (指定手続条例第5条第2号)	○収支計画及び見積内容 ○県の委託料額(又は県への納入額)の多寡
管理を安定して行うために必要な人員及び財政的基礎を有しており、又は確保できる見込みがあること。 (指定手続条例第5条第3号)	○組織及び職員の配置等 ○法人等の財政基盤、経営基盤 ○現在の施設職員の継続雇用に関する方針 ○関係法令に係る監督行政機関からの指導等の状況 ○法人等の社会的責任の遂行状況 障害者雇用、男女共同参画推進企業の認定、 I S O ・ T E A S の認証 ○当該施設の管理運営状況の実績評価
その他 (指定手続条例第5条第4号)	○ネーミングライツにかかる提案

※ 指定手続条例：鳥取県公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例

山陰海岸ジオパーク関連行事及びユネスコ世界ジオパーク再認定現地審査について

平成30年6月15日
山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館
観光戦略課

ジオパークの認知度向上に向けて、山陰海岸ジオパークについて「学ぶ」、「体験する」機会となる取組を6月から8月にかけて以下のとおり実施します。あわせて、山陰海岸ジオパークのユネスコ世界ジオパーク再認定に係る現地審査の日程等が決定しましたので報告します。

1 山陰海岸ジオパークフェアの開催

ジオパークに対する認知度向上や8月上旬に予定されているユネスコ世界ジオパーク再認定審査に向けた気運醸成を図るため、山陰海岸ジオパークフェアを開催します。

(1) 期日・時間

平成30年6月30日(土) 午前10時から午後3時まで

(2) 場所

かにっこ館周辺広場及び「とりっこ広場」(鳥取市賀露町)

(3) 主催

山陰海岸ジオパーク推進協議会、鳥取県

(4) 主な内容

<特設ステージイベント>

- ① オープニングセレモニー (10:00~10:20)
- ② クイズ大会 (11:15~12:00)
- ③ さかなクン&かにクントークショー (13:00~14:00)

<出店ブース>

- ① ジオパーク体験ブース (10:00~15:00)
「砂絵体験」、「砂像作り体験」、「貝殻を使ったアクセサリ作り」など
- ② ジオの恵み飲食ブース (11:00~14:00)
「焼き岩ガキ」、「焼きサザエ」、「のどぐる魚醤カレー」、「天草で作ったところ天」など
- ③ ジオ菓子作り教室 (10:00~15:00)
全国で開催されるジオパークイベントで活躍中の「ジオガシ旅行団」が、ジオパークの地理的特徴をお菓子で再現します。

2 ジオキッズ・サマースクールの開催

山陰海岸ジオパークにおける子ども自然教育体験プログラムとして、県内外の子どもたちに山陰海岸ジオパークについて学ぶ機会を提供します。

(1) 期日

《第1班》 山陰海岸ジオパーク ふれあいコース (1泊2日)
平成30年7月30日(月)~31日(火) 定員30人 (7月20日募集締切)

《第2班》 山陰海岸ジオパーク まんきつコース (2泊3日)
平成30年8月8日(水)~10日(金) 定員30人 (8月1日募集締切)

(2) 対象

小学生(中高学年)

(3) メニュー

共通: 山陰海岸ジオパークに関する講座・風洞実験、島めぐり遊覧船、鳥取砂丘ナイトハイク ほか
第2班のみ: 鎧海岸・地層観察、大谷海岸・岩石観察会、バーベキュー

(4) 募集方法

電子メール又はファクシミリで申込み(先着順)

(5) 主催

山陰海岸ジオパーク子ども教育体験プログラム実行委員会

構成団体: 鳥取県、鳥取市、岩美町、鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取県ジオガイド交流会 ほか

3 ユネスコ世界ジオパーク再認定現地審査

山陰海岸ジオパークのユネスコ世界ジオパーク再認定に係る現地審査の日程等が決定しました。

(1) 日程

平成30年8月6日(月)~9日(木)

(2) 審査員

- Carol Gleeson 氏
バレン・モハー断崖世界ジオパーク(アイルランド)のクレア州協議会マネージャー
- 盧 琴飛(Lu QinFei)氏
雁蕩山世界ジオパーク(中国)の管理委員会ディレクター

※ 審査行程の詳細は現在調整中であるため、改めて報告します。

伯耆国「大山開山 1300 年祭」記念式典の開催概要、その他関係イベント、その他のトピックス等について

平成 30 年 6 月 15 日
西部総合事務所地域振興局

伯耆国「大山開山 1300 年祭」記念式典の開催概要、その他関係イベント、トピックス等について報告します。

1. 伯耆国「大山開山 1300 年祭」記念式典等の開催

(1) 記念式典 [主催:鳥取県・伯耆国「大山開山 1300 年祭」実行委員会]

1300 年に及ぶ大山の歴史の素晴らしさ、かけがえのなさを再確認し、新たな気持ちで地域の歴史に向き合い、次の 100 年に活かしていくことを誓い合う式典とする。

日時 平成 30 年 8 月 9 日 (木) 9:50~13:00

会場 米子市公会堂 (米子市角盤町)

出席者 約 1,000 名

鳥取県選出国會議員、県議會議員、関係自治体議員、1300 年祭アドバイザー等支援関係者、一般参加者 等

概要

○ 主催者等挨拶

○ 合唱「大山讃歌」

○ 未来に向けた子供たちの宣言

○ 記念講演 講師:松平 定知氏 (元NHKアナウンサー)

○ 記念コンサート:松本 茜氏 (米子市出身ジャズピアニスト)



松平定知さん



松本茜さん

(2) レセプション [主催:鳥取県]

大山開山 1300 年祭記念式典を開催する鳥取県として、招待者の来訪を歓迎し、懇親を深める場とする。

日時 平成 30 年 8 月 8 日 (水) 夕方 (調整中)

会場 ロイヤルホテル大山 2 階ロイヤルホール (西伯郡伯耆町丸山)

出席者 約 150 名

鳥取県選出国會議員、鳥取県議會議員、関係自治体議員、大山開山 1300 年祭アドバイザー等支援関係者、おもてなし料理創作関係者 (米子南高生) 等

※伯耆国「大山開山 1300 年祭」おもてなし料理も紹介



伯耆国「大山開山 1300 年祭」おもてなし料理

<聖地の夏「大山 1300 年」の祝祭>

◎第3回「山の日」記念全国大会 in 鳥取との一体開催により、8月8日~11日は、日本最古の神山大山から「大山の歴史」と「自然保護と共生」を全国、未来へ発信する。

伯耆国「大山開山 1300 年祭」記念式典		第 3 回「山の日」記念全国大会 in 鳥取			
大山の歴史の素晴らしさ、かけがえのなさを再確認し、次の 100 年に活かしていくことを誓い合う。		自然保護憲章発祥の地である大山から自然保護の重要性・普遍性、山と共に生きる意義をアピールする。			
	8 月 8 日 (水)	8 月 9 日 (木)	8 月 10 日 (金)	8 月 11 日 (土・祝)	
午前	—	■ 記念式典 ・ 合唱、宣言ほか ■ 記念講演 講師:松平定知氏	■ 「山の日」記念大山登山 ・ 山頂から記念メッセージを発信	■ 記念式典 (大山総合体育館) ・ 瀧本美織 (ヒゲーター) ・ 山鐘点鐘、メインアクション ■ トークセッション (米子市公会堂) ・ 檀ふみ氏 ・ 貫田宗男氏	歓迎フェスティバル
午後	■ レセプション (ロイヤルホテル大山)	■ 記念コンサート 出演:松本茜氏	■ レセプション (ANA クラウンプラザ ホテル米子)		

2. その他近日開催予定の伯耆国「大山開山1300年祭」関係イベント・トピックス

(1) 大山山麓の謎解き宝探し [主催:伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会]

○観光案内所等で配布される宝の地図を手掛かりに、謎を解きながら隠された宝箱を見つけ出すイベントで、楽しみながら、若年層をはじめ幅広い層に大山圏域の歴史・文化・自然に親しんでいただく。

○宝探しをクリアするとともに「クリア賞」を提供する。また、クリアしたエリアに応じて、総計200名の方に地元特産品など豪華賞品(エアソウル米子支店・国際定期便利用促進協議会、大山ブランド会などからの協賛品等)が当たる。

期 間 7/1(日)～9/30(日)

会 場 大山山麓エリア

参加料 無料

参 考 プレイベント(H29)では、約1カ月間で2,500人が参加し、大好評を得た。

・94.2%の方が「楽しかった」、87%の方が「次回も参加したい」と回答した。

・イベント中、一人当たり1,454円の消費があるなど地域経済にも好影響だった。

(2) 大山開山1300年祭開催記念米子ステークス [主催:JRA(日本中央競馬会)]

○米子市が毎年副賞を提供している冠名レース「米子ステークス」に、大山開山1300年祭実行委員会からも副賞を提供し、「大山開山1300年祭開催記念」レース(同日阪神競馬場メインレース)として開催する。全国ネットTV生中継により、広く全国に大山開山1300年祭をPRする。

※1300年祭の開催や、大山で牛馬のご加護を願う「牛馬信仰」が育まれたことなどを縁として、JRA等との調整により、実現に至ったものである。

○競馬場でも場内大型スクリーンでのPR動画上映やPRブース設置により大山をPRする。

名 称 大山開山1300年祭開催記念米子ステークス

開催日 6月17日(日)

会 場 阪神競馬場(JRA)

(3) あなたがインフルエンサー もっと輝け!伯耆の国! [主催:(一社)米子青年会議所]

○開催日当日、主催者が発表する「5つの魅力(テーマ)」に沿って参加者が撮影した写真をInstagramにアップして地域の魅力を発信する。

○午後8時から、「光点灯Finale」として、参加者の手持ちのライトの光で大きな星を作り、ふもとまで光を届けるイベントも実施する。

日時 6/16(土) 15:00～20:15

場所 榊水高原

司会 ほのまる(「鳥取県住みます芸人」を務めている吉本興業所属のお笑い芸人コンビ)

(4) 大山講座「大山の自然とその魅力」 [主催:伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会]

○大山の自然、歴史などをより深く知るためのフィールドを活かした体験型講座(計4回)の第2回目として、大山寺周辺を散策しながら大山の多彩な植物や山の成り立ちなどについて専門家の解説を聞きながら学ぶ講座を開催する。

日時 6/23(土)

場所 大山寺周辺

講師 鷺見寛幸氏(大山町教育長)、清末幸久氏(鳥取県立博物館主幹学芸員)、
矢田貝繁明氏(県立大山自然歴史館長) ほか

(5) 「福万来^{ふくまき}ホテル乃国」プロジェクト (主催：日南町観光協会)

- ヒメホテルとゲンジホテルが同時期に、かつ大規模に見られる全国でも珍しいホテル観賞地である福万来で、環境への負荷低減(遮光ネット設置等ホテル保護、二次交通の試行運用など)を図りつつ、ホテルを通じた観光誘客を推進する。
- 地域のボランティアによる売店の設置、ホテルグッズや飲み物などの販売等により、地域全体で観光客をもてなし、満足度を向上させて、さらなる誘客を促進する。
※無料シャトルバス運行期間 6/26(火)～7/10(火)

3 (結果報告) 大山の夏山開き

先日開催された大山夏山開き祭では、1300年祭への注目の高まりから、多くの観光客が来訪されました。

(1) 前夜祭(6/2(土))・・・8,200人参加(昨年(6,000人)から2,200人増)

○1300年祭の影響による参加者増を見込み、例年より200本多い2,200本のたいまつを準備したが、13時からの販売開始後わずか2時間で完売した。

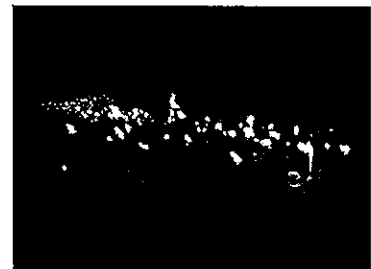
○日本三百名山全山人力踏破に挑戦中のアドベンチャーレーサー・^{たなかようき}田中陽希さんがたいまつ行列に初参加した。

- ・翌日の大山登山と併せ、8月頃にNHK「グレートトラバース3」で全国放送の見込み
- ・田中さん本人も、SNSを通じて大山の魅力を全国のファンに発信した。

○たいまつ行列参加者も含め、約8,200人が大山寺地区に来訪した。

- ・「1300年の記念の年と聞き、初めて大山に来た。霊験あらたかで貴重な体験ができた」など、1300年祭を機に大山を訪れ、新たに大山ファンになった方が多かった。
- ・県外から540人もものツアー客が訪れた。(クラブツーリズム480人、読売旅行60人)
- ・大山参道市場では、5/18のオープン以来、最高の客数(約1,100人)となった。

○毎日新聞(一面)、読売新聞(社会面)、産経新聞(社会面)、朝日新聞(社会面)などに取り上げられ、いずれも鳥取県・大山が開山1300年という記念の年で注目を集めていること、様々な行事が行われることなどが紹介された。



たいまつ行列の様子

【参考】前夜祭について

- 会場 大山博労座、大神山神社奥宮、参道周辺
- 内容 まるごと!大山ご当地グルメフェスタ(16:00～)
大神山神社奥宮での夏山安全祈願神事(18:30～)
たいまつ行列(19:30～)
博労座特設ステージイベント(20:10～)

(2) 山頂祭(6/3(日))・・・6,200人参加(昨年(5,300人)から900人増)

○山頂神事参加者700人、一日の登山者2,000人、博労座グルメフェスタ・ステージイベント来場者3,500人と、登山道や大山寺周辺が県内外の多くの観光客等で賑わった。

○田中陽希さんが山頂祭にも参加し、登山者代表として玉串を捧げた。
・田中さんは「1年で一番活気づく日に登ることができて、思い出深いものになった。とても愛着や親しみを持たれている山と改めて感じた」とマスコミ取材にコメントされた。



田中陽希さん

○産経新聞の一面、日経新聞の「窓」等で取り上げられ、大山が開山1300年を迎えており、約700人が神事に参加し頂上碑の周りを埋め尽くした様子などが紹介された。

4 その他伯耆国「大山開山1300年祭」関係イベントの開催結果

(1) 大山歴史探訪ウォーク (6/9(土) 9:00～、大山寺周辺)

〔主催:大山歴史探訪ウォーク実行委員会(事務局:新日本海新聞社西部本社)〕

- 大山寺周辺をめぐるウォーキングイベント(2コース)が開催され、ガイドの歴史解説を通じ、約450人の参加者(※大阪、兵庫、広島、岡山からも参加)が開創1300年を迎えた大山寺の歴史や文化に触れ、ウォーキングを楽しんだ。

史跡満喫コース:博労座～阿弥陀堂～大山寺本堂～金門～本坊西楽院跡～大神山神社等 約5km 所要時間約2時間 歴史解説4カ所
大山景観コース:博労座～大山寺本堂～大神山神社～寂静山～豪円山等 約6km 所要時間約2時間半 歴史解説5カ所

(2) 地 BeerFest 伯耆国「大山」(6/9(土)、10(日)、樹水高原) 〔主催:地 BeerFest 大山実行委員会〕

- 開山1300年を記念して醸造された限定ビール「大山の香るラガー」など大山Gビールをはじめとした全国各地の地ビールが一度に味わえるイベントで、国内外の観光客(約3,000人 ※速報値)に大山の水の恵みや自然をPRした。

(3) 第5回 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会 総会

日時 平成30年6月12日(火) 13:30～

場所 米子コンベンションセンター国際会議室

議事 平成29年度事業報告、同収支決算、平成30年度事業計画、同収支予算
⇒原案どおり承認を得た。

その他 大山の大献灯など1300年祭関係の夏のイベント等について報告した。